

時事新報

中には折角戰勝の結果も徒に他國人の利する所と爲りて日本は非常の力を勞しながら俗に云ふ此蜂取らすの愚を見るに至るやも知る可らず此程の外國新聞を見れば香港在留の西洋人は今度支那の内地に一大紡績所を設立せんとて株主の募集を廣告したるに七千五百株の内既に五千五百株の應募者あり遠からず設立の運びに至る可しと云ふ我戰勝の結果を利用したものにして彼等の機械驚くに堪へたり支那内地の企業一にして足らざれども差當り紡績、航業、解藥業の如きは利益の恐ろしくなるものなり我國の金融家資本家たるものは星く此點に注目して事を計畫し自から利し兼て國を益せんと我輩の敢て望む所なり

○製鐵所設立案は臨時議會に現はる可し

○琵琶湖聯合競漕會　去る十四日は琵琶湖聯合競漕會にて、本日の開催にて御馳走を頂戴する事に成り、せり

競演に取扱れり競演は委連館の裏手なる湖上にて特
別岸に沿ふて横敷を設け來賓に供へ同館禮上を以て特
別本賓席に充てたり當日來會の學校生徒は演手のみにて
一百七十餘名あり各校よりの來觀者を併せて千餘名
に及べり競演は午前九時頃より始り午後二時半を以て終
る番組は都合廿四番にして内第一回より第十五回迄

の前より、はるかに御馳走を以て向むべく、おもむかしくさる程となりし故會員は皆館内に逃げ込み時濱も暫時中止となりしにも拘らず三艇串合せし如く同時に濱を出し暴風迅雨を事ともせず曳々聲して決勝點迄濱を走りけし様見事なりしより特別に三艇へ來賓財賛を與へたりと又各競漕中時間の最も短からしは第十六回滋賀賞

に遊説委員を派遣するに一任したる由なり

○英國中立論
今本邦に於て將來の東洋同盟の利害を説くと同じく同様の利害を論ずるも

政略を論するに當り外國
く英國に於ても東洋問題
のあり近着の雑誌ノンテ

ソト氏及びフレデリック・グリーンウード氏の一説の如き即ち是れなり二者共に其論する所は唯同盟論者のみに限らざるも茲には本問題のみを抜萃せんに
ブレット氏の論する所は左の如し
將來極東の地に於て日本と露國の間に紛争の起るを避くる能はずとするも英國は關係すべき必要あるを見ず蓋し英露兩國間の和親は歐洲に於ても亦亞細亞に於ても英國平和の基礎なり然れども兩國共同の危難に差迫るふと起るにあらざれば攻撃的にもせよ防禦的にもせよ露國と同盟して利益あるべしとは英國政治家の考へざる所なり英國は露國にも依頼すべからず又日本とも結ぶべからず此點に於ては堅く中立を守り忍るゝ所なく又愛する所なく平等一様和親の交際を爲さるべからず抑も東洋に於て英國の利害最も大なりと稱するは土地所有の上より云々にあらずして商賣の上より云ふものなり是までは商賣と勢力の點に於て英國は東洋に争ふものあるを知らざりし而して若し今後此兩點に於て日本の競争に堪ふるふを得ば兵力上日露間に競争は打捨置て然るべきなり數年前より露國は南部太平洋に向つて推出さんと盡力する所あり歐洲に於て百年來温帶の港灣を得んとするを諸國の政權家が力を盡して防ぎたると同じく亞細亞に於ても其南侵を妨ぐるふと得策なるべしとは云へ其手足をバルツク海の水の中に封じ籠めんため西南歐洲に英國の血を灌ぎ掛けたるふと幾何なるやを知るべからず然るに更に又東洋に於て同様の争ひを始めんとするは決して得策も亦無謀の至なり實際斯る政略は共に英國の失敗を招く基なれば政治家は脳裏にも浮べざらんみと希望に據令ひ之を喰止めんとするも一國の力にては到底能はず今や露國は時を得て西はダルダル海峽を超境へテ今や露國は時を得て西はダルダル海峽を超えては大洋温帶の地に出んとする是れ自然の勢ひにして日本の大義は實に英國連邦の利益にして兼て又人間社の利益なり云々

○子爵議員補欠
臺灣土產一口
或る支那語通の話
臺灣の民情及び經濟
予は清國內地と立派なるとみるを自らに目下日本政權第一にして
到るとより耕作地を爲り斜面の地は茶園
茂るを見す是れ其大道を押し歩行く是
貴民多くして常に通じて屋内に籠りて外
貧民少なく耕業を以て種々起す可きの餘
斯の如き輪奐の美を爲み多くして日本上
の如くにして日本上に於ける事と定まり
に到りて劉永福の没を起して日本人の侵
可し田夫野人はは盡るべからざるを努め
程に居留地と稱へ城北全體に在するが
爲め淡水への輸出を主とし、其船舶の旗
に上り輸出入をし、其港は臺灣の要港と
謂ふる。